

【経営理念】
子供を中心に据える
(すべては子供のために)

児童が安心して自己表現し、良さを発揮できる学校(自己有用感)
仲良く高め合う学校(児童・教職員・保護者・地域)

令和元年度
狭山市立狭山台小学校
グランドデザイン

《学校教育目標》

やさしい子(豊かな心)

かしこい子(確かな学力)

たくましい子(健康と体力)

目指す児童像 知・徳・体の調和の取れた児童の育成

◆かしこい子

- ・届く声で話す、読む。
 - ・文字をていねいに書く。
 - ・進んで家庭学習に取り組む。
- ◆やさしい子
- ・自分から目を見て挨拶ができる。
 - ・相手を思いやる言葉づかいができる。
 - ・自分も周りの人も大切にできる。
(いじめを許さない心と行動)
- ◆たくましい子
- ・あきらめず最後まで取り組む。
 - ・進んで運動に取り組む。
 - ・自分の命を自分で守れる。
(健康なからだ・安全な行動)

目指す教師像

児童を認め、励まし、
所属集団を成長させていく教師

- ◆子供と共に活動し子供の心がわかる教師
- ◆明るく元気で、学ぼうとする教師
- ◆児童の所属集団を高めていく教師
- ◆児童の学習意欲を高める教師
- ◆学校運営の一翼を担う教師
- ◆互いに切磋琢磨し合う教職員集団
- ◆サービスの厳正に努める教職員集団

学校経営方針

- (1)教職員の創意を活かし組織的に、魅力ある教育活動を展開する。(健康・笑顔・ほめて伸ばす)
 - ・明るく元気な教職員
 - ・メリハリのある働き方
 - ・学年組織の活用
 - PDCAによる教育活動の活性化
- (2)教育活動を開き、保護者との協働・地域との連携を図る。
 - ・保護者参加の教育活動
 - ・地域力の活用
 - ・幼稚園、保育園、中学校との連携

本年度の重点

《台小っ子の合い言葉》

見通し・見届けの教育実践

さわやか挨拶

- ・挨拶を通して相手に気持ちを伝える。
- ・先に、目を見て、届く声で挨拶する。

やさしい言葉

- ・相手を思いやるやさしい言葉づかい。
- ・ていねいな言葉づかい。正しい言葉。
さん・くん付け、です・ます

まじめな行動

- ・何でも一生懸命にやる。
(学習・運動・清掃)
- ・正しいことは正しいと言える仲間。

だれもが大事

- ・自分も、周りの人も大事にする。
- ・周りの人のことを考えて行動する。
- ・人権尊重

いつも元気

- ・健康で丈夫な体をつくる。
- ・早寝、早起き、朝ごはん
- ・自分の命は自分で守る。

学校課題研究 【新学習指導要領の趣旨を生かした教育活動の創造】 ～主体的・対話的で深い学びの追求～

やさしい子

- 1 言語環境の整備
- 2 内面を高めていく道徳授業の展開と道徳的実践力の向上
- 3 協力し合い、明るく温かな学級集団づくり
 - ・学活タイムの充実 (自己有用感を高める)
 - ・きまりの遵守

かしこい子

狭山市学力向上茶レンジプランの推進

- 1 めあてを明確にし、児童が自分の言葉でまとめる授業の展開
 - ・文字をていねいに書く指導の徹底
 - ・正しい姿勢
- 2 学習内容の確実な定着
 - ・学期末ごとの定着度確認(国語、算数)
 - ・単元を通して一貫した指導の展開(UD)

たくましい子

- 1 清掃方法を指導し、働くことに喜びを感じさせる清掃指導
- 2 運動の日常化を図り、児童が主体的に取り組む体育科授業
課題種目への取り組み
- 3 危険予測能力を高める安全指導
 - ・健康教育の推進

連携・協働

- ・開かれた教育活動
- ・家庭との協働(家庭学習、親子での学年活動レクリエーション)
- ・小中連携教育
- ・幼稚園・保育園との連携
- ・地域との連携(地域の教育力の導入、地域事業への参加)

安全・安心

- ・施設設備の安全確保
- ・安全・防災教育の充実
- ・清掃指導の徹底
- ・危険予測能力の育成
- ・掲示教育、学校緑化の充実
- ・危機管理体制の整備